中　部　NOW

公益財団法人オイスカ　愛知県支部・中部日本研修センター会報
発行：(公財)オイスカ中部日本研修センター
令和４年11月号
（ホームページ版）
〒470－0328 豊田市勘八町勘八27－56
TEL 0565－42－1101 FAX 0565－42－1103
E-mail: chubu@oisca.org　http: //www.oisca.org/

オイスカデー2022開催

本年5月21日の愛知県支部幹事会でオイスカデー開催地が名古屋市に決まりました。渡辺利夫会長の都合に合わせて、10月11日会場は名古屋栄ガスビル（矢場町）ガスホールとなりました。支部幹事会を予定していた8月20日（土）の前日19日にセンターの研修生2名と職員3名がコロナ感染がわかり隔離となりました。幹事会は急きょ中止となり9月10日までは開店休業の状態でした。

オイスカデーの最終打ち合わせを9月23日に正副会長と東西南北名古屋推進協議会代表者が集まり動員計画と当日の進行計画を確認致しました。当日は名古屋西推進協議会の設立並びに知立推進協議会設立そして名古屋地区協議会設立をすることができました。

このオイスカデーは神野重行名古屋地区協議会会長の発案と光岡愛知県支部会長のご尽力により実現したオイスカデーでありました。

オイスカ愛知県支部　村松　明

フィリピンからのお客様来所

10月5日(火)、イロイロ州アホイ市の市長一行が豊田市を訪問しました。

豊田市役所では安田副市長を表敬訪問。ご挨拶やお土産を交換するなどの親善を図りました。その後、渡刈クリーンセンターを視察され、プラスチックゴミの分別や燃えるゴミの処理の様子を見学されました。フィリピンではゴミ問題が深刻であり、簡単に清掃工場の建設ができないそうです。今回の視察を通して自国での環境問題解決に向けた取り組みの足掛かりになると期待されています。夕方はセンターでの歓迎BBQが行われました。

また、10月8日(土)にマニラ事務所のマベさん親子が来所。日中は田原市にある㈱ナガイタマゴ様、㈲吉田畜産様の各実習先を訪問。フィリピンの技能実習生への激励をされました。

ぜひ、またセンターに遊びにいらしてくださいね。ご訪問ありがとうございました。

安東幸太郎（筆）

第 7 回オイスカ豊田推進協議会「農業ボランティア」

10 月 15 日（土）17 名のご参加を頂きました。
当日は晴天で朝から気温も高く、夏が戻ってきたかのような天気でした。
昨年秋に植えた栗と今春植えたマイヤーレモン周辺と梅園の草刈りを行いました。イノシシに掘り返されたレモンの植え直しや、棘のあるワルナスビを鎌で刈ったり大変な作業ばかりでしたが、皆様のおかげですっかり綺麗になりました。ありがとうございました。

筑田明生（筆）

トラクターの寄贈

オイスカ豊田推進協議会幹事、光岡正和様よりご自宅で使わなくなったトラクターを頂きました。
パワステでロータリーの上げ下げもワンタッチで出来ます。
研修生の練習にはもってこいの 1 台です。
農業研修に大事に使わせて頂きます。ありがとうございます。　　筑田明生（筆）

みんなで稲刈り

4 月から籾を水につけて 10 日後に苗箱にはしゅうして、一ヶ月あとたんぼで田植えをします、4 ヶ月のあと稲刈りを始まります。おかげさまで今年稲刈りしたりょうは去年より多いです、だいたい 2 ヘクタール 4650 キロでした、もっととれるとおもいますがいろいろじけんがありました。たとえば台風や雨の日がつづいて、きかいがなかなか田んぼにはることができません、それで皆と手で稲刈りしました。晴れの日はきかいで稲刈りをしましたが、ベルトが古くてあまり早く動くのはできません、新ベルトを注文してその次の日ベルト切れました。稲刈り中に止まったけど、もみすりのさぎょうをやります、もみすりは稲刈り終わって乾燥機にいれって一晩回して次の朝もみすりをします、乾燥機ともみすりきも古いからベルト何回切れって新品にこうかんしてスムーズうごきました。注文したベルトがとどいてコンバインにつけて稲刈りはじまって三日間のあと、コンバインの刃がこわれました、ぶひんをしゅうりにだして手で稲刈りがつづきコンバインでだっこくしながらたんぼぜんぶ稲刈りやっとおわりました。これでいろいろなだいじなポイントがいくつならいました。たとえばきかいのせいびとそうじです。つぎつかう人こまらないようにスムーズなしごとできるようにやりたいとおもいました。皆さん農業チーム研修生お疲れ様ですありがとうございました。

グレゴリー（筆）